

# 中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第8号  
令和元年11月1日発行

## 学校教育目標

「なかよく かしこく たくましく」

### 三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

児	1年生 44名	4年生 55名
童	2年生 50名	5年生 57名
数	3年生 43名	6年生 56名
	5組 4名	
	全校児童数	309名

## 授業研究会の開催にあたって

校長 関根 祐一

先日、久しぶりに晴れた朝、富士山の雪化粧に気づきました。昨年度の学校だより同月号では、校庭の晩秋の色合いに触れていたくらいでしたから、この頃に景色の変化を感じるようになった今年は、足早の秋を予感するところです。

先月5日(土)の両組同点優勝という劇的な結果となった運動会。保護者の皆様、地域の皆様にはご支援・ご声援をいただきまして誠にありがとうございました。PTA本部、役員の皆様には、前日準備から当日の運営までお力添えをいただき、あらためまして感謝申し上げます。

また、先の台風による暴風雨への対応につきましてもご理解・ご協力をいただき、大変ありがとうございました。緊急時に備えた体制の重要性をあらためて考えました。先日も、配信メールでの情報共有体制の確認をさせていただきましたが、今後も、急を要する連絡をさせていただくことがあろうかと思えます。ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、本校は、市教育委員会から所沢市学び創造アクティブプランの研究委託を受けるとともに、市内北地区7校の研究会開催校として、今月20日(水)に授業研究会を開催します。

研究主題は『自分の考えを表現し、互いを認め合う児童の育成』です。「互いの思いを受けとめ合える授業の工夫」をサブテーマとしています。埼玉県学力・学習状況調査の児童質問紙調査の結果からも、また本校教職員の協議の中からも「子どもたちが、自分にはよいところがあると思えるようになること」が大切であると方向性を定め、自己肯定感の醸成を目指して積み重ねてきた学校研究です。特別の教科道德の授業実践、環境整備等を中心に、二年間に渡って取り組んできました。

今年度は、所沢市立教育センターの研究支援もいただき、聖徳大学大学院教授・吉本恒幸先生

にご指導をいただく機会を得ることができました。

授業研究会当日は、市内小中学校等の先生方を対象に授業を公開するとともに、公開授業後には、吉本先生にご講演をいただく予定です。一人でも多くの先生に参観いただき、ご意見・ご感想を寄せていただいて、私たちの学校研究の検証と更なる実践の向上につなげていきたいと思っております。

こうした研究発表を行わない年でも、学校では、主題を設定して研究に取り組んでいます。子どもたちの健やかな成長のために、教職員は研究と修養に努めなければなりません。学校全体で一つの研究に取り組んでいくことは、一人では叶わない教職員どうしの学び合い、認め合い、磨き合いを可能にし、大きな学校力となっていきます。同時に、一つの目標に向かって教職員が一つになって学んでいる学校の空気は、子どもたちの学ぶ姿勢にも伝わるものと思うのです。

本便りの発行日11月1日は「彩の国教育の日」です。1日から7日を「彩の国教育週間」として、学校・家庭・地域が一体となった取組を一層推進し、教育への理解を深めていこうとするものです。明日2日はいよいよ校内音楽会、3日は子どもたちが楽しみにしている「中富まつり」を開催していただけます。富岡地区の文化祭、エスティティの文化祭もあります。また、裏面にありますが今月は読書月間の取組も行います。たくさんの教育・文化の花が開く11月。子どもたちの心の中で、大きな中富文化の花が色鮮やかに咲きますように、今月もご支援・ご協力をお願いいたします。

### 交通指導員さんを募集しています

引き続き、「日大角」の交通指導員さんを募集しています。お力をお貸しいただける方は、市役所交通安全課へご連絡ください。

所沢市役所交通安全課 Tel.2998-9140